

1. 実験方法

ヒトの前腕における皮膚組成物の深度分布をin vivo共焦点ラマン分光装置により評価した（レーザー波長785 nm）。

2. 測定結果

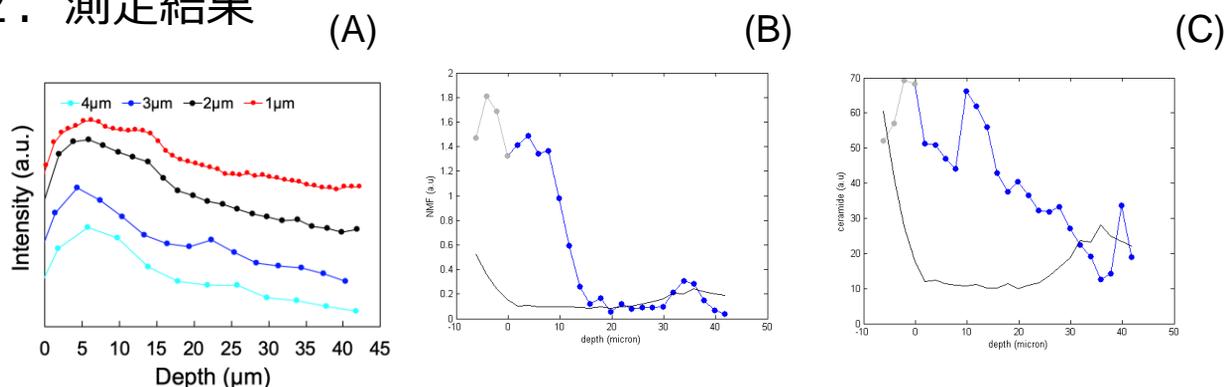


図1. in vivo共焦点ラマン分光分析によるヒト前腕の皮膚組成物の深度分布。
(A) 深度ステップ数1-4 μmにて測定したケラチンのプロファイル。深度2 μm毎に測定した(B) NMF、及び (C) セラミドのプロファイル。

3. 測定結果から得られる情報

- 深度ステップ数を変えてヒト皮膚の組成物の深度分布の評価が可能である。ケラチンは深度5-10μm付近でピークを示す（図A）。
- 角層に分布しているNMF(ナチュラルモイスチャーファクター)が角層厚(約20μm)付近まで検出されている（図B）。セラミドの分布も評価可能である（図C）。

4. 使用機器／利用料金

in vivo共焦点ラマン分光装置

(Gen2-SCA, RiverD International B.V.社製)

中小企業／一般企業： 3,880 円／ 8,190 円（1時間当たり）

※あくまで参考価格です。試験内容によって料金は変わりますことご了承下さい。
ご不明な点等ありましたら[お問い合わせ](#)ください。